

| | | | |
|---------|---------|---------------------|----------|
| 授 業 科 目 | 理学療法学 | | |
| 教 育 内 容 | 専門基礎分野 | 保健医療福祉とリハビリテーションの概念 | |
| 担 当 教 員 | 江戸 優裕 他 | | |
| 学 年 | 3 | 単 位 数 | 1 |
| 開 講 時 期 | 前期・後期 | 時 間 数 | 講義 15 時間 |

| | |
|--|---------------|
| ■ 授 業 概 要 | |
| リハビリテーションにおける理学療法の位置づけと理学療法士の役割、理学療法の基礎理論を学ぶ。さらに、各疾患に対する理学療法、および物理療法と移乗・歩行介助について学ぶ。また、義肢装具療法や義肢装具士との関わり合いについても学ぶ。 | |
| ■ 到 達 目 標 | |
| 1) 理学療法・理学療法士の資格と業務 2) 運動療法、および物理療法の種類、原理、対象疾患、効果を説明できる 3) 小児疾患、中枢神経疾患、下肢切断に対する理学療法の理論と効果について説明できる 4) 移乗方法の種類・歩行における介助方法とその注意点について説明できる | |
| ■ 授 業 内 容 | |
| 第 1, 2 回 | 理学療法総論 |
| 第 3 回 | 脳卒中に対する理学療法 |
| 第 4 回 | 脊髄損傷に対する理学療法 |
| 第 5 回 | 下肢切断に対する理学療法 |
| 第 6 回 | 小児疾患に対する理学療法 |
| 第 7 回 | 物理療法 |
| 第 8 回 | 移乗・歩行における介助方法 |
| ■ 評 価 方 法 | |
| 筆記試験を実施して評価する。 筆記試験 100% | |
| ■ 教 科 書 | |
| なし（授業の進捗状況に応じて、随時資料を配布する） | |
| ■ 留 意 事 項 | |
| <p><担当教員の実務経験></p> <p>江戸優裕：理学療法士として7年間病院およびクリニックに勤務。その後、大学理学療法学科の専任教員として12年間教育に従事。</p> | |